

The background features a stylized botanical illustration. In the upper right, there are branches with green and yellowish leaves and small clusters of berries. A red butterfly with white spots is perched on one of the branches. In the lower left, there are pink and red vine-like structures with heart-shaped leaves. At the bottom center, a green deer is depicted in profile, facing right, surrounded by teal and red foliage.

# 名城大学 環境報告書

MEIJO UNIVERSITY ENVIRONMENTAL REPORT 2013

2013 〈ダイジェスト〉

## 社会から評価され信頼され、 支持される大学の実現に向けて



名城大学 学長  
中根 敏晴

環境保全と汚染の防止への取り組みは、組織が活動する上での前提条件であり、社会的信用を醸成するための不可欠な要素の一つです。本学は大学という教育研究機関として、このことに主体的かつ積極的に取り組んでいます。そして、より効果的にこの責任を果たすために、法人、大学及び附属高等学校の組織を範囲とした環境マネジメントシステムを構築してきました。平成14年6月には愛知県内の4年制大学で初めてISO14001の認証を取得し、以来、これまでに3回の更新審査を経て参りました。

本学は教育研究活動を行うため、多量の電気・ガスなどのエネルギーを始め、水や紙などの資源ならびに多種多様な化学物質を使用し、キャンパス内で多量の廃棄物を排出しています。これらは、法的義務や自主的な目標設定により削減や適正な処理に取り組んでいます。また、太陽光を利用したソーラーパネルの導入、地中熱を利用したクールチューブの設置等、再生可能エネルギーの利用によって化石エネルギーの軽減に努めています。

実践的な教育として、空き教室の消灯や冷暖房の停止、ごみの放置状況の調査を行う環境パトロールや環境をテーマとした講演、シンポジウム等を行う「ISO14001(環境)フォーラム」などを継続して実施しています。

これらの活動の取り組みが評価され、大変喜ばしいことに平成24年には名古屋市長から、環境に配慮した事業所として「なごや環境活動賞」を受賞しました。本学はこの受賞に甘んじることなく、今後一層厳しくなるとされる環境問題を主体的かつ真摯に取り組んで参ります。これから社会で活躍していく学生に対しては、「環境問題は万国共通の課題」であることを認識していただき、環境に配慮できるグローバル人材となって欲しいと思います。

新たな段階として本学では、平成23年3月に発生した東日本大震災の被災地における復興支援活動、大震災を教訓とした東海・東南海・南海地震への防災体制の構築、化学物質の取り扱いを含む学生及び教職員の安全確保、持続可能な社会に向けた環境保全への取り組み、等について連携した体制の構築を目指していきたくと考えます。

引き続き、教職員、学生、ステークホルダーの理解と協力を得ながら、これらの課題に対して地道に取り組み、私が学長就任以来提唱している「社会から評価され信頼され、支持される大学」の実現に向け努力して参ります。

最後に、この報告書を手にとられた皆様から、本報告書に対する忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。



## 名城大学環境方針

### 1. 環境理念

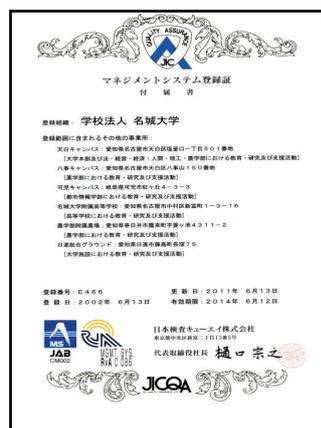
名城大学及び名城大学附属高等学校は、情報化、高度化、国際化する社会の要請と、「環境の21世紀」に応えられる教育研究を推進し、持続的に発展可能な循環型社会の形成に寄与する人材の育成に努めます。

### 2. 環境方針

- ①地球環境の保全と維持向上に係る教育研究活動を充実し、環境を視野に入れた人材を育成します。
- ②環境に係る公開講座などの開催や研究成果の公開を推進し、環境保全に貢献します。
- ③省資源、省エネルギー、グリーン購入の推進及び廃棄物の減量と適正管理に努め、環境負荷の低減に取り組めます。
- ④教育研究をはじめ、総ての活動において、環境関連法規制、協定等を順守し、汚染の予防に努めます。
- ⑤内部環境監査を実施し、環境マネジメントシステムの継続的な改善を図ります。
- ⑥環境方針を達成するため、環境目的、目標を設定し、定期的に見直します。
- ⑦環境方針は、インターネットホームページで公開します。

平成23年4月1日 名城大学 学長 中根 敏晴

## ISO14001 認証登録証



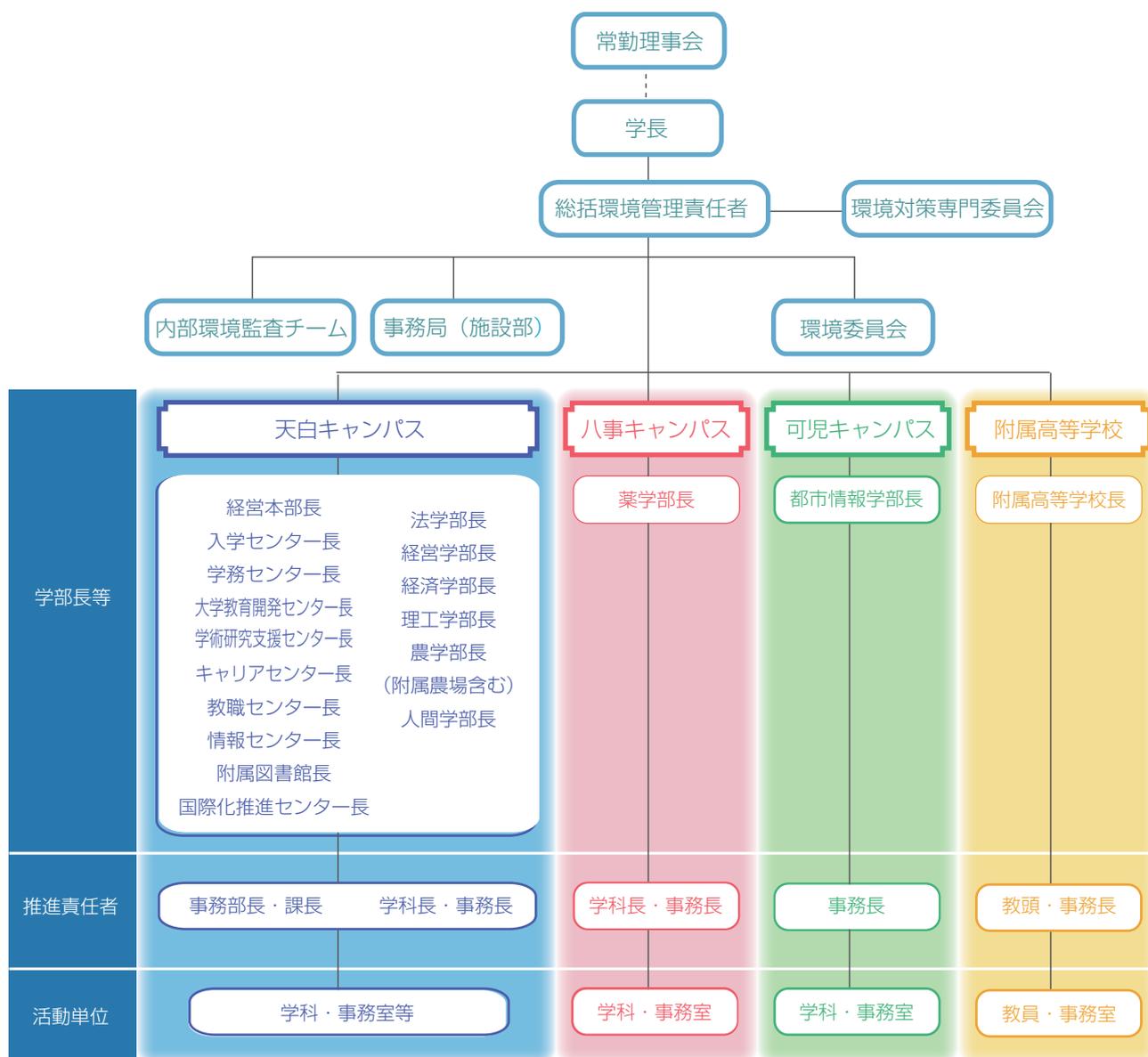
# 環境の取り組み

## ISO14001とは…

ISO14001とは、1992年にブラジルで開催された地球サミットに関連し、国際標準化機構（ISO：International Organization for Standardization）によって発行された環境マネジメントシステム（EMS）の国際規格です。ISO14001には、PLAN（計画）、DO（実施）、CHECK（点検）、ACT（見直し）を基本としたEMS構築・運用における様々な要求事項が記載されています。名城大学は、2002年6月にISO14001に基づくEMSを運用していることが審査登録機関によって認められ、ISO14001を認証取得している大学として環境に配慮した教育、研究、経営に向け、その第一歩を踏み出しています。

※ISOは、正式名称の頭文字をとったものではなく、ギリシャ語の“ISOS（平等・標準）”が語源といわれます。物質及びサービスの国際交流を容易にし、知的・科学的・技術的及び経済的活動における国際間の協力を助長するために、世界的な標準及び関連活動の発展開発を図ることを目的としています。

## 環境マネジメント組織図





## 省エネルギーの取り組み

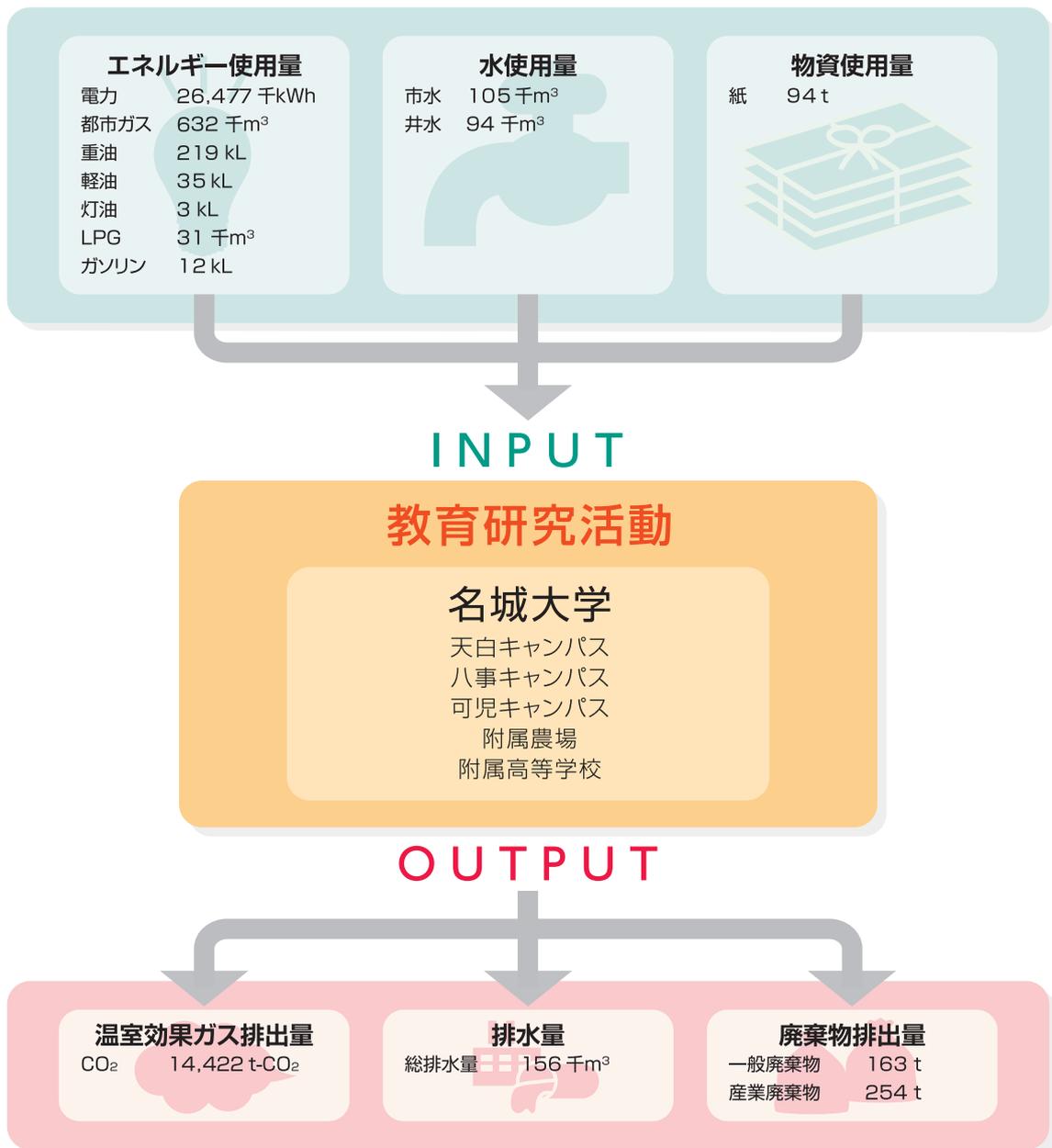
2012年度は省エネルギーの取り組みとして、太陽光パネルの追加導入(10kWh)や共通講義棟北の屋上緑化、タワー75の藤棚の設置、省エネパトロールの実施、打ち水大作戦などを行いました。太陽光パネル導入により、年間69,540kWhの発電ができました。

また、電力不足解消に貢献し、安定的な電力供給に寄与することを目的に2011年度に節電対策本部が立ち上がりました。エスカレータの終日停止、研究実験機器等の電源オフ、自動販売機の削減、2、3、4時限終了30分前の空調停止など、省エネ活動の取り組みを積極的に行っています。



太陽光パネル

## マテリアルバランス



# 皆さんへご協力依頼

名城大学は、環境にやさしいキャンパスを目指しています。皆さんにおかれましても学内の廃棄物の分別や節電への協力をお願いします。

## キャンパス内での廃棄物

### 廃棄物の分別方法

#### 天白・八事キャンパス

##### 燃やせる物

生ごみ、ティッシュ、紙製のトレイ、写真、ゴム製品、ビニール類、プラスチック製容器、カップ麺の容器、CD、ボールペン、ストロー、菓子類包装紙、コンビニの袋



##### 燃やせない物

ガラス、陶磁器、金属



##### ペットボトル

プラスチック識別マークが右記のように♻️のものに限定。  
(キャップをとり、中身を洗浄し、つぶす。)



##### ビン・缶

飲料用ビン・缶類  
(キャップをとり、中身を洗浄)  
スプレー缶 (穴をあける)  
**薬品ビンは絶対に  
入れないでください。**



##### 紙専用

コピー紙、雑誌、書籍 (本)、ノート、カタログ、パンフレット、新聞、封筒 (窓付封筒は除く)  
**これらはリサイクルが可能ですので  
燃やせる物へ入れないでください。**



#### 可児キャンパス

##### 燃やせる物

生ごみ、木くず、ティッシュ、紙製のトレイ、写真、感熱紙、剥離紙等ビニール類、カップ麺容器、ストロー、ペットボトルのキャップ、プリン・インスタント食品の容器、キャンディ・菓子類の包装紙、コンビニの袋、プラスチック製の容器



##### 燃やせない物

ガラス、陶磁器、金物類、プラスチック製の大型ボックス等



##### ペットボトル

プラスチック識別マークが右記のように♻️のものに限定。  
(キャップをとり、中身を洗浄し、つぶす。)



##### ビン・缶

飲料用ビン・缶類  
(キャップをとり、中身を洗浄)  
スプレー缶 (穴をあける)  
**薬品ビンは絶対に  
入れないでください。**





## 紙類のリサイクル

各号館ホール及び特定箇所に設置された紙専用回収ボックスに入れてください。  
紙専用回収ボックスには「リサイクル可能な紙」以外のもは入れないでください。

### リサイクル可能な紙

レシート、新聞、雑誌、コピー用紙、授業中に配布されたプリント、厚紙、ハガキ、封筒（セロハン系の窓付き封筒は不可）、チラシ、カタログ、パンフレット、ノート、紙製のフラットファイル（留め具は除く）、紙製菓子箱（平らに広げる）等も可能。

### リサイクル不可能な紙

写真、油紙、トレーシングペーパー、紙コップ、粘着テープのついたもの、牛乳パック（牛乳パックは洗浄仕切り開いて、近くのスーパー等に持参）、ティッシュ、カーボン紙、圧着ハガキ

## 産業廃棄物

実験廃液、廃棄実験器具類（ガラス・プラスチック・金属）、実験動物の屍体、注射針等の感染性廃棄物、コンクリートくず、機械系の実習で排出された金属くず、不用什器機器類、体育系クラブ団体の活動用具等。

※研究室内での排出物は該当教員の指示、クラブ団体での排出物は学務センターの指示に従い、絶対に一般の分別ボックスに入れしないでください。

種類と内容物		分別・回収
実験・研究で排出	廃プラスチック類（プラスチック類・ティスボ製品、ゴム製品等、感染したプラスチック類）	研究室もしくは廃棄物保管庫で指定した段ボールに保管
	ガラスくず（シャーレー、試験管、陶磁器類、感染したガラス類）	研究室もしくは廃棄物保管庫で指定した容器に保管
	廃薬品、廃油、廃液	指定場所に保管
	コンクリートくず、金属くず	研究室にて保管
活動用具等	金属物（不用什器、OA 機器等）	各クラブ室で回収日まで保管
	運動系の用具、木製什器、プラスチック系の什器類、イス	各クラブ室で回収日まで保管

## 自動販売機紙コップ

学内自動販売機設置箇所にはデポジット機（紙コップ回収専用機）が設置されていますのでその中に入れてください。

## 放置自転車

駐輪場は通学用のために自転車を置く場所です。決して不用な自転車を本学の駐輪場に放置しないでください。

※放置自転車には、原動機付自転車を含みます。

## 環境方針の具体的な行動

環境方針を具体化するため、学生の皆さんにおかれましても下記にあげる具体的な行動の例を参考に学校生活をお送りください。

目的
節電
節水
コピー用紙使用量削減
廃棄物の削減
喫煙場所

### 皆さんが実施する具体的な行動の例

- 冷暖房の効き過ぎに注意
- 使用しない時の、教室・研究室・トイレの消灯
- 使用しない時の、パソコンのスイッチ OFF
- 実験や手洗いの時、水のムダ使いに注意
- 裏面コピーの利用
- 両面コピーの推進
- 分別の徹底
- 紙ごみのリサイクル推進
- 持ち込みごみの持ち帰り徹底
- 喫煙は指定された場所で

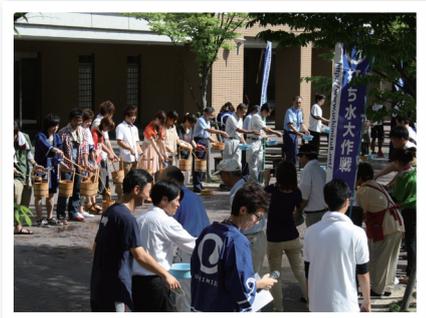
# 2012年度 TOPICS

## エコパワークラブが省エネカーレースで優勝



エコパワークラブでは、全国各地で開催される省エネカーレースに毎年出場し、優秀な成績をおさめています。6月16日に鈴鹿サーキットで開催された「Hondaエコマイレージチャレンジ2012第26回鈴鹿大会」グループⅢ(大学の部)では、雨天でコース路面が高速スピンを発生しやすい悪条件の中、昨年に続き同クラブの競技車両「Nova号」と「MEGV2004号」が1位、2位を独占しました。

## 打ち水大作戦の開催



7月11日と18日の2日間、朝8時30分から天白キャンパスの共通講義棟(南)前で、省エネ・省資源活動の一環として「打ち水大作戦in名城」が行われました。2日間で、学生、教職員及びビル管理会社など約400人が参加しました。20分程の打ち水で、31.7℃の気温は1.9℃も下がり、参加者たちは打ち水の効果を実感していました。

梅雨明け時期と重なったこともあり、テレビ局が取材に訪れ各局の番組で名城大学の取り組みが紹介されました。

## 附属農場で各種イベントを開催



春日井市の農学部附属農場では、田植祭や収穫祭、オープンファームなど農場ならではのイベントを毎年開催しています。

11月のオープンファームでは、さわやかな秋晴れの中、稲刈りやトラレーでの農場遊覧、園芸教室などに過去最高となる524人が来場しました。農場で生産された野菜、果物、花、米、卵などが販売される恒例の農産物販売では、販売開始前から多くの来場者が列を作り、毎年好評を得ています。

## 第11回ISOフォーラムの開催



環境対策専門委員会が主催する「第11回ISOフォーラム」を12月15日、名城大学附属高等学校で開催し、約300名の学生が参加しました。ISOフォーラムは2001年9月に開学75周年記念事業で第1回の開催以来、環境に関わる教育活動の一環として毎年開催しています。

今回は附属高校で初の開催となり、「地球環境は自分たちで守る!名城大学附属高等学校からのメッセージ」をテーマに、附属高校生たちの熱心な活動が紹介されました。

### 【お問い合わせ先】

発行 名城大学 経営本部 施設部 F A X 052-833-5523  
住所 〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501 U R L <http://www.meijo-u.ac.jp/>  
T E L 代表 052-832-1151 (内線2169, 2161) E - M a i l [ookankyo@ccmails.meijo-u.ac.jp](mailto:ookankyo@ccmails.meijo-u.ac.jp)  
ダイヤルイン 052-838-2011

※詳細は、下記をご覧ください。

名城大学環境ホームページ <http://www.meijo-u.ac.jp/kankyo/>

名城大学環境安全衛生ホームページ (MESA) <http://mesah.meijo-u.ac.jp> (学内 PC からのアクセスのみ)